

原文

王権と身分制議会との関係について、説明不足で理解しがたい表現である。

この時代の身分制議会は王権を制約するものであったが、すべての身分にかかわる公共の事らについては国王による課税を認めていた点で、主権国家形成の第一歩となった。

-P.135

修正文

身分制議会は課税承認権をにぎり王権を制約したが、すべての身分にかかわる公共の事らについては国王による課税を認めた点で、王権の伸張をうながし、国王による主権国家形成の第一歩となった。

-P.135